

平成 2 1 年度

職業訓練指導員試験（資格試験）受験案内

この試験は、職業能力開発促進法に基づき職業訓練指導員としての資格を得るために行うもので、合格者には、申請により職業訓練指導員免許証が交付され次のような特典が得られます。

（なお、この試験は公共職業能力開発施設の指導員採用試験ではありません。）

特 典

- 免許取得者は、その職種について技能検定（1級・2級・3級・単一等級）を受検するとき学科試験の全部が免除になります。
- 免許取得後1年の実務経験で1級技能検定が受検できます。
- 労働安全衛生法に基づく資格を取得するとき、該当職種について試験（講習）の全部又は一部が免除されます。
- 自動車整備科の合格者は、自動車整備士技能検定規則による2級又は3級の技能検定を受検する場合に、学科試験（保安基準、その他自動車整備に関する法規の科目を除く。）及び実技試験の全部が免除されます。

1 実施職種

- (1) 学科試験（系基礎学科、専攻学科、指導方法）を実施する職種

造園科、建築科、配管科

ただし、実技試験免除者に限ります。

- (2) 学科試験のうち指導方法のみを実施する職種

全職種

ただし、実技試験及び学科試験のうち系基礎学科、専攻学科の免除者に限ります。

2 試験日時

| 区分 | | 試験日 | 試験時間 |
|------|------|-------|---------------------|
| 学科試験 | 指導方法 | | 10:30～11:30 |
| | 関連学科 | 系基礎学科 | 平成 21 年 9 月 13 日(日) |
| | | 専攻学科 | |

青森県

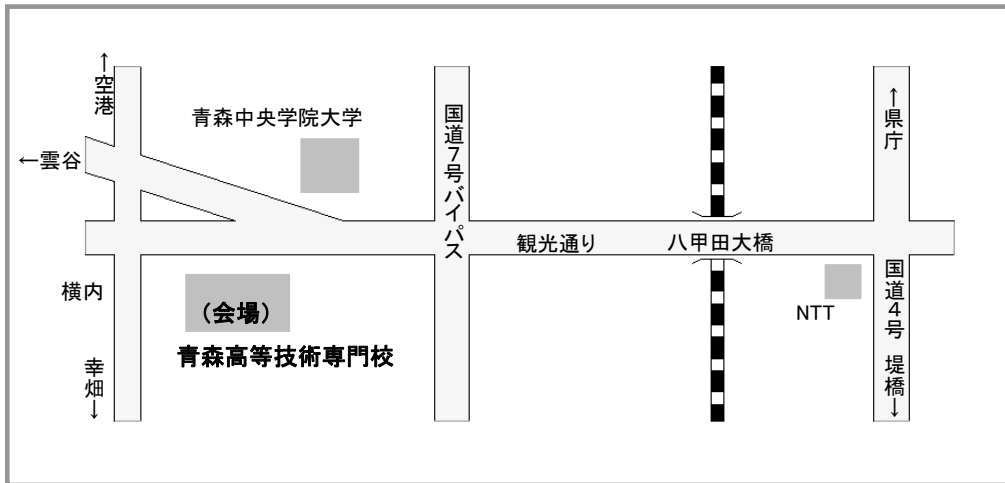
3 試験会場

青森県立青森高等技術専門校

〒030 - 0122 青森市大字野尻字今田43-1

電話 017-738-5727

案内図



4 試験科目

| 免許職種 | 学科試験の科目 |
|---------|--|
| 造園科 | 1 指導方法 (職業訓練原理、教科指導法、訓練生の心理、生活指導、職業訓練関係法規) 2 関連学科 (1) 系基礎学科 ① 植物 (植物学、植物病理学、農薬) ② 土及び肥料 (土、肥料) ③ 農業機械及び施設 (農業機械、農業施設、器工具) ④ 安全衛生 (安全管理、衛生管理) (2) 専攻学科 ① 造園法 (庭園、造園計画及び設計、造園工事法、造園管理、造園、機械、仕様及び積算) ② 材料 (造園植物、造園用材料) |
| 建築科 | 1 指導方法 (同上) 2 関連学科 (1) 系基礎学科 ① 建築工学 (構造力学、建築構造、建築施工、測量、建築製図、関係法規) ② 安全衛生 (安全管理、衛生管理) (2) 専攻学科 ① 建築設計 (建築設計、設備設計、建築計画) ② 施工法 (建築施工法、建築工事、規く術、木材工作法、仕様及び積算) ③ 材料 (建築用材料) |
| 配管科 | 1 指導方法 (同上) 2 関連学科 (1) 系基礎学科 ① 建築工学 (建築設備、配管設備、建築構造、建築施工) ② 安全衛生 (安全管理、衛生管理) (2) 専攻学科 ① 配管設備 (上下水道設備、ガス設備、冷暖房設備、空気調節設備) ② 配管製図 (読図法、配管図) ③ 施工法 (管工作法、配管施工、試験測定法、配管用材料、仕様及び積算) |
| 上記以外の職種 | 指導方法 (職業訓練原理、教科指導法、訓練生の心理、生活指導、職業訓練関係法規) |

5 受験資格及び免除の範囲

| 受験資格（主なもの） | | 実務 経験 年数 | 免除の範囲 | | | |
|---|------------------------------------|----------------|-------|------------|----------|----------|
| | | | 実技 | 学科 | | |
| | | | | 系基礎 学 科 | 専攻 学科 | 指導 方法 |
| 学校教育 | ●大学卒業 | 1年以上 | | ○ | ○ | |
| | ●短期大学卒業 | 2 " | | | | |
| | ●高等専門学校卒業 | 2 " | | ○ | ○ | |
| | ●職業課程の高等学校卒業 | 3 " | | | | |
| | 普通課程の高等学校以上の卒業 | 5 " | | | | |
| | 中学校卒業（実務のみの経験者） | 8 " | | | | |
| 職業訓練 | 長期課程の指導員訓練修了 | 1年以上 | | | | |
| | ●応用課程の高度職業訓練修了 | — | | ○ | ○ | |
| | ●専門課程（特別高等訓練課程）の高度職業訓練修了 | 1 " | | ○ | ○ | |
| | ●普通課程（高等訓練課程）の普通職業訓練修了 | 2 " | | | | |
| | ●専修訓練課程の普通職業訓練修了 | 3 " | | | | |
| | ●短期課程の普通職業訓練（700時間以上）修了 | 3 " | | | | |
| 厚生労働大臣が指定する学校 | ●専門課程（2年）の専修学校卒業 | 3年以上 | | | | |
| | ●専門課程（3年）の専修学校卒業 | 2 " | | | | |
| | ●高等課程若しくは一般課程（2年）の専修学校又は各種学校（2年）卒業 | 4 " | | | | |
| | ●高等課程若しくは一般課程（3年）の専修学校又は各種学校（3年）卒業 | 3 " | | | | |
| 免許職種に関し職業訓練指導員試験において実技試験の合格者 | | — | ○ | | | |
| 免許職種に関し技能検定1級又は単一等級合格者（バルコニー施工、電子回路接続は除く） | | — | ○ | ○ | ○ | |
| 免許職種に関し技能検定2級合格者 | | — | ○ | | | |
| 職業訓練指導員免許所持者 | 免許職種と同一系 | — | | ○ | | ○ |
| | 上記以外の職種 | — | | | | ○ |
| 免許職種に関し職業訓練指導員試験において学科試験のうち関連学科の系基礎学科に合格した者 | | — | | ○ | | |
| 免許職種に関し職業訓練指導員試験において学科試験のうち関連学科の専攻学科に合格した者 | | — | | | ○ | |
| 職業訓練指導員試験において学科試験のうち指導方法の合格者 | | — | | | | ○ |

（注） ●印は免許職種に関する学科を履修していること。

○印は免除される範囲。

◎ 他の法令による受験資格及び免除の範囲

| 指導員 免許職種 (主なもの) | 受 験 資 格 | 免 除 の 範 囲 | | | |
|-----------------------|---|-----------|------------|----------|----------|
| | | 実技 | 学 科 | | |
| | | | 系基礎 学 科 | 専攻 学科 | 指導 方法 |
| 溶接科 | ボイラー及び圧力容器安全規則による特別ボイラー溶接士免許を有する者 | ○ | ○ | ○ | |
| 建設機械科 | 建設業法施行令による建設機械施工の1級の技術検定の合格証明書を有する者 | | ○ | ○ | |
| 建築科 | 建築士法による1級建築士の免許を有する者 | | ○ | ○ | |
| 冷凍空調機器科 | 高圧ガス保安法による第一種冷凍機械責任者の免状を有する者 | | ○ | ○ | |
| 電気科 | 電気事業法施行規則による第一種電気主任技術者若しくは第二種電気主任技術者の免状を有する者、昭和54年省令による改正前の航空機製造事業法施行規則による電気機器国家試験の合格証を有する者又はエネルギーの使用の合理化に関する法律によるエネルギー管理士免状を有する者 | | ○ | ○ | |
| 電子科 | 電波法による第1級陸上無線技術士の免許を有する者 | ○ | ○ | ○ | |
| | 昭和48年省令による改正前の航空機製造事業法施行規則による電子機器国家試験の合格証を有する者 | | ○ | ○ | |
| 自動車整備科 | 自動車整備士技能検定規則による1級四輪自動車整備士、1級二輪自動車整備士、2級ガソリン自動車整備士、2級ジーゼル自動車整備士、2級三輪自動車整備士又は2級二輪自動車整備士の技能検定の合格証書を有する者 | ○ | ○ | ○ | |
| 航空機整備科 | 航空法による1等航空整備士若しくは2等航空整備士又は航空工場整備士の資格についての航空従事者技能証明書を有する者 | ○ | ○ | ○ | |
| 測量科 | 測量法による測量士の試験の合格証書を有する者 | ○ | ○ | ○ | |
| ボイラー科 | ボイラー及び圧力容器安全規則による特級ボイラー技士の免許を有する者又は電気事業法施行規則によるボイラー・タービン主任技術者の免状を有する者 | ○ | ○ | ○ | |
| 電気通信科 | 電波法による第1級総合無線通信士の免許を有する者 | ○ | ○ | ○ | |
| 臨床検査科 | 医師法による医師国家試験、歯科医師法による歯科医師国家試験又は獣医師法による獣医師国家試験の合格証書を有する者 | ○ | ○ | ○ | |
| 事務科 | 公認会計士法による公認会計士試験の第2次試験若しくは第3次試験又は税理士法による税理士試験に合格したことを証する書面を有する者 | ○ | ○ | ○ | |
| 和裁科 | 商工会議所法に基づいて商工会議所が行う和裁に関する1級又は2級の技能の検定の合格証書を有する者 | ○ | | | |
| 建築物衛生管理科 | 建築物における衛生的環境の確保に関する法律による建築物環境衛生管理技術者の免状を有する者 | | ○ | ○ | |

(注) ○印は免除される範囲。

6 受験申請手続

(1) 提出書類等

受験の申請時に提出する書類等は次のとおりです。

ア 受験申請書 1通

イ 履歴書 1通

ウ 受験資格及び免除資格を証する書類（実務経験証明書、卒業証明書、技能検定合格証書の写し等）

エ 写真 2枚（申請前6ヵ月以内に撮影した上半身、正面脱帽で大きさ40mm×30mmのもの。裏面に氏名を記載し、1枚は申請書に貼り付け、もう一枚は提出してください。）

オ 80円切手 1枚（受験票及び受験説明を封書により郵送します。）

(2) 申請書類の受付期間

平成21年7月10日（金）から平成21年8月10日（月）まで（ただし、土曜日、日曜日及び祝日は受け付けません。）郵送の場合は必ず書留郵便とし、平成21年8月10日消印のあるものまで受け付けます。

(3) 受験手数料

学科試験3,100円（青森県収入証紙を購入の上、申請書に貼り付けてください。）

(4) 申請書類の提出

申請書は持参するか郵送の場合は封筒の表に「指導員試験受験申請書在中」と朱書きしてください。

申請書の提出先・この試験に関するお問い合わせは

〒030-8570 青森市長島一丁目1番1号
青森県商工労働部労政・能力開発課職業能力開発グループ
電話 017-734-9415
FAX 017-734-8117

7 合格発表

受験者には、平成21年10月上旬までに合否を直接通知します。

8 合格証書及び免許証の交付

- (1) この試験に合格すると職業訓練指導員試験合格証書が交付されます。また、学科試験の系基礎、専攻、指導方法のいずれかの科目に合格した者は、一部合格証書が交付されます。
- (2) この試験に合格した者は、申請（手数料2,300円）によって職業訓練指導員免許証が交付されます。

9 得点の開示について

青森県では、青森県情報公開条例に基づき、当該試験に関する得点の開示を次のとおり行っています。詳しくはお尋ねください。

| 開示請求できる者 | 開示期間 | 開示請求方法 |
|--------------|---------------|--|
| 受験者本人又は法定代理人 | 合否通知の日から1ヶ月以内 | 本人であることを確認できるものを持参の上、直接労政・能力開発課又は開示請求書を総務学事課情報公開グループへ提出してください。 |

10 その他

- (1) 受験票は、受験申請書を受理した後受験者に送付します。試験日1週間前になっても受験票が届かない場合はお問い合わせください。
- (2) 次のいずれかに該当する者は、この試験を受けることができません。
- イ 成年被後見人又は被保佐人
 - ロ 禁固以上の刑に処せられた者
 - ハ 職業訓練指導員試験の取消しを受け、当該取消しの日から2年を経過しない者

(参 考)

◎ 受験申請に必要な提出書類

| 受験者区分 | 提出書類 | 受験申請書 | 履歴書 | 写真 | 卒業修了証明書 | 科目合格証 | 技能検定合格証書(写) | 免許証書(写) | 実務経験証明書 | 受験手数料 |
|---------------------------|------|-------|-----|----|---------|-------|-------------|---------|---------|-------|
| 実務経験者 | | ○ | ○ | ○ | | | | | ○ | ○ |
| 職業能力開発校修了者 | | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | ○ | ○ |
| 大学・短大・高専・高校卒者 (関連学科履修) | | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | ○ | ○ |
| 専修・各種学校卒者 (厚生労働大臣指定) | | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | ○ | ○ |
| 職業訓練指導員試験一部合格者 | | ○ | ○ | ○ | | ○ | | | | ○ |
| 技能検定合格者 | | ○ | ○ | ○ | | | ○ | | | ○ |
| 他の資格所持者 | | ○ | ○ | ○ | | | | ○ | | ○ |

◎ 職業訓練指導員免許職種と技能検定職種との対応

| 免許職種 | 技能検定職種 |
|----------------|--|
| 建築物設備管理科 | ビル設備管理 |
| 園芸科 | 園芸装飾 |
| 造園科 森林環境保全科 | 造園 |
| さく井科 | さく井 |
| 鉄鋼科 鑄造科 | 金属溶解 |
| 鑄造科 | 鑄造、粉末冶 ^や 金、ダイカスト |
| 鍛造科 | 鍛造 |
| 熱処理科 | 金属熱処理、金属材料試験 |
| 機械科 | 機械加工、放電加工、金型製作、仕上げ、機械検査、機械保全、油圧装置調整、テクニカルイラストレーション、機械・プラント製図 |

| 免許職種 | 技能検定職種 |
|---------------------------------|------------------------|
| 塑性加工科 | 金属プレス加工、工場板金 |
| 塑性加工科 建築板金科 | 建築板金 |
| 塑性加工科 造船科 構造物鉄工科 鉄道車両科 | 鉄工 |
| 金属表面処理科 | めつき、アルミニウム陽極酸化処理 |
| 機械科 製材機械科 | 切削工具研削 |
| 木工科 製材機械科 | 製材のこ目立て |
| 電子科 | 電子回路接続、電子機器組立て、半導体製品製造 |

| 免許職種 | 技能検定職種 |
|-------------------|---------------------------|
| 電気科 メカトロニクス科 | 電気機器組立て |
| 電子科 電気科 | 自動販売機調整 |
| 鉄道車両科 | 鉄道車両製造・整備 |
| 時計科 | 時計修理 |
| 光学ガラス科 光学機器科 | 光学機器製造 |
| 自動車製造科 内燃機関科 | 内燃機関組立て |
| 縫製機械科 | 縫製機械整備 |
| 建設機械科 | 建設機械整備 |
| 農業機械科 | 農業機械整備 |
| 冷凍空調機器科 | 冷凍空気調和機器施工 |
| 染色科 | 染色 |
| ニット科 | ニット製品製造 |
| 洋裁科 | 婦人子供服製造 |
| 洋服科 | 紳士服製造 |
| 和裁科 | 和裁 |
| 寝具科 | 寝具製作 |
| 帆布製品科 | 帆布製品製造 |
| 縫製科 | 布はく縫製 |
| 木工科 | 木工機械整備、機械木工、家具製作、建具製作 |
| 木型科 | 木型製作 |
| 竹工芸科 | 竹工芸 |
| 紙器科 | 紙器・段ボール箱製造 |
| 製版・印刷科 | 製版、印刷 |
| 製本科 | 製本 |
| プラスチック製品科 | プラスチック成形、強化プラスチック成形 |
| ガラス科 | ガラス製品製造 |
| 陶磁器科 | 陶磁器製造 |
| 石材科 | 石材施工、コンクリート積みブロック施工 |
| パン・菓子科 | パン製造、菓子製造 |
| 麺 ^{めん} 科 | 製麺 ^{めん} |
| 食肉科 | ハム・ソーセージ・ベーコン製造 |
| 水産物加工科 | 水産練り製品製造 |
| 発酵科 | みそ製造、酒造 |
| 建築科 枠組壁建築科 | 建築大工、枠組壁建築、バルコニー施工、建築図面製作 |

| 免許職種 | 技能検定職種 |
|-------------------------|----------------------|
| 屋根科 | かわらぶき |
| とび科 | とび |
| 左官・タイル科 | 左官、タイル張り |
| ブロック建築科 築炉科 | れんが積み |
| 築炉科 | 築炉 |
| ブロック建築科 | ブロック建築、エーエルシーパネル施工 |
| 畳科 | 畳製作 |
| 配管科 住宅設備機器科 | 配管 |
| 建設科 | 型枠施工、鉄筋施工、コンクリート圧送施工 |
| 防水科 | 防水施工 |
| インテリア科 床仕上げ科 | 内装仕上げ施工 |
| スレート科 | スレート施工 |
| 熱絶縁科 | 熱絶縁施工 |
| サッシ・ガラス施工科 | カーテンウォール施工、ガラス施工 |
| 建築科 サッシ・ガラス施工科 | サッシ施工 |
| さく井科 土木科 | ウエルポイント施工 |
| 電気科 | 電気製図 |
| 化学分析科 公害検査科 | 化学分析 |
| 木材工芸科 漆器科 | 漆器製造 |
| 貴金属・宝石科 | 貴金属装身具製作 |
| 印章彫刻科 | 印章彫刻 |
| インテリア科 表具科 | 表装 |
| 塗装科 | 塗装、塗料調色 |
| 広告美術科 | 広告美術仕上げ |
| 義肢装具科 | 義肢・装具製作 |
| 工業包装科 | 工業包装 |
| 写真科 | 写真 |
| 日本料理科 中国料理科 西洋料理科 | 調理 |
| 建築物衛生管理科 | ビルクリーニング |
| フラワー装飾科 | フラワー装飾 |

◎ 職業訓練指導員免許職種一覧

| | | | |
|-----------|-----------|------------|---------------|
| 園芸科 | 内燃機関科 | 建築科 | 木材工芸科 |
| 造園科 | 建設機械科 | 枠組壁建築科 | 竹工芸科 |
| 森林環境保全科 | 農業機械科 | とび科 | 漆器科 |
| 鉄鋼科 | 縫製機械科 | 建設科 | 貴金属・宝石科 |
| 鋳造科 | 織布科 | プレハブ建築科 | 印章彫刻科 |
| 鍛造科 | 織機調整科 | 屋根科 | 塗装科 |
| 熱処理科 | 染色科 | スレート科 | 広告美術科 |
| 塑性加工科 | ニット科 | 建築板金科 | デザイン科 |
| 溶接科 | 洋裁科 | 防水科 | 義肢装具科 |
| 構造物鉄工科 | 洋服科 | サッシ・ガラス施工科 | 電気通信科 |
| 金属表面処理科 | 縫製科 | 畳科 | 電話交換科 |
| 機械科 | 和裁科 | インテリア科 | 事務科 |
| 電子科 | 寝具科 | 床仕上げ科 | 貿易事務科 |
| 電気科 | 帆布製品科 | 表具科 | 流通ビジネス科 |
| コンピュータ制御科 | 木型科 | 左官・タイル科 | 写真科 |
| 発電電科 | 木工科 | 築炉科 | 介護サービス科 |
| 送配電科 | 工業包装科 | ブロック建築科 | 理容科 |
| 電気工事科 | 紙器科 | 熱絶縁科 | 美容科 |
| 自動車製造科 | 製版・印刷科 | 冷凍空調機器科 | ホテル・旅館・レストラン科 |
| 自動車整備科 | 製本科 | 配管科 | 観光ビジネス科 |
| 自動車車体整備科 | プラスチック製品科 | 住宅設備機器科 | 日本料理科 |
| 航空機製造科 | レザー加工科 | さく井科 | 中国料理科 |
| 航空機整備科 | ガラス科 | 土木科 | 西洋料理科 |
| 鉄道車両科 | ほうろう製品科 | 測量科 | 臨床検査科 |
| 造船科 | 陶磁器科 | 建築物設備管理科 | フラワー装飾科 |
| 時計科 | 石材科 | ボイラー科 | メカトロニクス科 |
| 光学ガラス科 | 麺めん科 | クレーン科 | 情報処理科 |
| 光学機器科 | パン・菓子科 | 建設機械運転科 | フォークリフト科 |
| 計測機器科 | 食肉科 | 港湾荷役科 | 建築物衛生管理科 |
| 理化学機器科 | 水産物加工科 | 化学分析科 | 福祉工学科 |
| 製材機械科 | 発酵科 | 公害検査科 | |